

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	安全・安心な地域づくり（防災・安全）												
計画の期間	令和03年度～令和07年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	兵庫県												
計画の目標	今後発生が予測される大地震による地盤変動が原因となって甚大な被害が発生する可能性のある大規模盛土造成地において、第二次スクリーニング（地下水位等変動予測調査及び安定計算等）を行う。 第二次スクリーニング結果を基に、住民等と情報共有を行い、災害に強い安全・安心で快適な市街地整備を目指す。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	145	A	145	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R3当初	中間目標値 R5末	最終目標値 R7末
1	県の宅地耐震化技術検討委員会において、第二次スクリーニング（地下水位等変動予測調査及び安定計算等）を実施すべきとされた7箇所について調査を行う。調査結果は住民等と情報共有するとともに宅地防災パトロール等に活用する。 県下7箇所において第二次スクリーニングを実施する。 〔算式〕 実施率 = 住民等との情報共有済地区数 / 7箇所	0%	57%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	兵庫県	直接	兵庫県	-	-	宅地耐震化推進事業	地下水位等の変動調査・安定 計算	兵庫県内						65	-	
	A13-002	盛土	一般	兵庫県	直接	兵庫県	-	-	盛土緊急対策事業	盛土の安定性把握調査	兵庫県内						80	-	
										小計						145			
										合計						145			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 兵庫県により評価を実施	事後評価の実施時期 令和8年6月
	公表の方法 兵庫県ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	第二次スクリーニングの実施が必要とされた造成地について、すべての場所で調査を実施し、安全性を確認。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
今後も宅地防災パトロール等を行い、安全把握に努める。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	第二次スクリーニングの達成率	
	最終 目標値	100%
	最終 実績値	100%